



平成29年7月31日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

文部科学省「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」
採択決定に係る記者発表

本学と山梨県が連名で申請し、燃料電池ナノ材料研究センターの研究者が中心研究者として参画する「水素社会に向けた『やまなし燃料電池バレー』の創成」事業が、文部科学省補助事業「平成29年度地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」に採択されました。

つきましては、事業概要の説明を兼ねた記者発表を行いますので、取材方よろしくお願いたします。

日 時：平成29年7月31日（月）17：00～
場 所：山梨大学甲府キャンパス 本部棟5階第一会議室

地域イノベーション・エコシステム形成プログラムとは

地域大学のコア技術等を核に、地域内外の人材や技術を取り込み、グローバル展開が可能な事業化計画を策定し、地域の成長と共に国富の増大に資する事業化プロジェクトを推進することにより、日本型イノベーション・エコシステムと地方創生を実現するものです。

事業概要

本事業は、電極触媒、ガス拡散層（GDL）一体型金属セパレータ、触媒層付き電解質膜の製造など、山梨大学と地域に蓄積された燃料電池技術の強みを更に発展させ、新たな燃料電池スタック及びシステムを創出し、電源及び燃料電池自動車等への展開を図ります。また、地域内外の企業と連携し、今後到来する水素社会に向けた事業化を推進します。プロジェクトとして、電源用燃料電池システム事業、燃料電池自動車向け、GDL 一体型金属セパレータ供給事業、新規の触媒層付き電解質膜製造装置事業、を実施します。

（事業に関する問合せ先）

山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター 飯山、岡
TEL：055-254-7092（飯山）、055-254-1410（岡）
山梨大学研究推進・社会連携機構 URA センター 服部
TEL：055-220-8762

（広報担当）

山梨大学総務部総務課広報課広報室 望月
TEL：055-220-8005

(参考)

文部科学省

「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」の採択

総額約6億円(申請額)

水素社会に向けた「やまなし燃料電池バレー」 の創成

事業化プロジェクト

- (ア) 電源用燃料電池システム事業
- (イ) 燃料電池自動車向け、ガス拡散層(GDL) 一体型
金属セパレータ供給事業
- (ウ) 新規の触媒層付き電解質膜製造装置事業

- ・申請機関: 国立大学法人山梨大学、山梨県
- ・参画企業: 株式会社エノモト、株式会社メイコー
- ・期間: 平成29年度から33年度まで
[原則5年間(3年目に中間評価)]
- ・補助対象経費: 研究開発費、調査・分析費、設備備品費等

○地域内外の企業と連携し、今後到来する水素社会に向けた事業化を推進します。

○水素社会に向けた「やまなし燃料電池バレー」の実現に向け、水素・燃料電池の集積・育成を目指した取り組みを加速化していきます。